



報道関係者各位

シースター株式会社

Press Release

2026.08.06

乳幼児体動センサーによる“異変の気づき”に関する症例を学会で報告 在宅見守りの重要性に注目

日本小児突然死予防医学会にて、「乳児用体動センサー」の作動をきっかけに、
乳幼児突発性危急事態（ALTE）を早期に発見し、適切な対応につながった症例が報告されました



2026年2月7日～8日に東京医師会館で開催された、日本小児突然死予防医学会 第31回学術集会（会長：小保内俊雅）において、「乳幼児体動センサー（※）により早期に乳幼児突発性危急事態（ALTE）の発見および生存につながった一例」との題名で、東京都立多摩北部医療センター 小児科部長小保内俊雅医師、東京都立小児総合医療センターの医師らにより、症例が発表されました。

※乳幼児体動センサーとは…

眠っている赤ちゃんの微かな動き（主に呼吸に伴う胸の上下運動）を見守り、異常が検知された場合にアラームで知らせる機器です。マット型や装着型などの種類があります。

学会発表の概要（要点）

発表によると、症例は生後 1 か月の男児。

自宅で就寝中、装着型の乳幼児体動センサーが作動し、無呼吸および意識レベル低下が疑われる状態を保護者が認識しました。

保護者が直ちに背部叩打法（はいぶこうだほう）（※ 1）を実施したところ呼吸が再開し、その後救急要請が行われました。

センサー作動から約 7 分で救急隊が到着、約 30 分後に医療機関へ搬送されています。

初診時には顔色不良と軽度の活気低下が認められ、血液検査では乳酸アシドーシス（※ 2）が確認されましたが、入院後の経過観察により徐々に改善。

各種精査でも明確な原因は特定されず、その後再発なく退院に至ったと報告されています。

※ 1：背部叩打法（はいぶこうだほう）…

背中（肩甲骨の間）を手のひらの付け根で強く叩いて振動を与え、気道異物の排出を促す応急手当の一つ。

※ 2：乳酸アシドーシス…

血液中に乳酸が過剰に蓄積し、血液が酸性に傾く深刻な状態。

学会発表で示唆されたポイント

発表では、以下の点が示唆されています。

- 在宅モニターはこれまで乳幼児突然死（SUDI）予防効果が限定的とされてきた
- 一方で、装着型センサーの登場など技術革新が進んでいる

- 本症例では、適切な使用により睡眠中の異変を迅速に認識できた可能性がある
- 在宅モニターについて、改めて有効性を検証する必要性がある

本症例は、医療現場のみならず、家庭における「早期の気づき」が重要であることを示す報告として、注目されています。

当社製品について

本学会発表を受け、在宅における見守り機器への関心が高まる中、当社では乳幼児向けの体動センサーを製造・販売しています。

本製品は、赤ちゃんの体動の変化を検知し、睡眠中の異変に気づくきっかけを提供することを目的として開発された在宅用機器です。

医療機関・保育関係者の皆さまに加え、日々の育児の中で見守りの選択肢を検討されている保護者の方々にもご活用いただいています。

※本プレスリリースは学会発表内容の紹介を目的としており、特定製品との関連性や医学的効果を示すものではありません。

一対象商品



商品名：乳児用体動センサ ベビーアラーム E-202

希望小売価格： 5,478 円（税込）

セット内容：電池、取扱説明書、添付文書

サイズ：約 W47×H55×D25mm

電源：塩化チオニルリチウム電池 ER14250 型 1 本

※電池交換の際は必ず専用電池をご使用ください。

一販売情報



公式ショップ

<https://shop.babysmile->

[info.jp/view/item/000000000116?category_page_id=rc101_1](https://shop.babysmile-info.jp/view/item/000000000116?category_page_id=rc101_1)

今後に向けて

当社は今後も、医療現場の知見や学術発表を踏まえながら、
ご家庭・保育現場・医療現場をつなぐ製品づくりに取り組んでまいります。

赤ちゃんを見守るすべての方に、「気づくための選択肢」を提供し続けること。
それが、医療機器メーカーとしての私たちの使命です。

会社概要

社 名：シースター株式会社

設 立：1987年9月1日

本 社：東京都港区港南1丁目2番70号品川シーズンテラス21階

代 表：代表取締役社長 山藤 和將

事業内容：ベビー用医療機器の開発・販売

ホームページ：<https://www.seastar.co.jp/>

お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせ先：シースター株式会社 担当：白神・飯嶋

TEL：03-6711-5500 FAX：03-6711-5510 MAIL：pr@seastar.co.jp